

第 **113** 期

近況報告

2013.4.1 ▶ 2013.9.30

CONTENTS

■ ごあいさつ	1
■ FUJI-Q NEWS	2
■ 新規施設続々オープン	
■ 富士山世界遺産登録に関連した富士急グループの取組み	
■ 事業別概況	6
■ 連結・単独財務諸表	8
■ 会社概況／株式情報	10
■ お知らせ 単元未満株式の買取・買増制度のご案内	11
■ 株主優待のご案内	12



富士急行株式会社

リサとガスパール タウン
La ville de Gaspard et Lisa



ごあいさつ



株主の皆様には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

上半期におけるわが国経済は、円高是正による外国人旅行客の増加や企業業績の回復、更には株価上昇など、ようやく明るい兆しがあらわれてまいりました。

このような状況のなか、当社グループは、運輸、不動産、レジャー・サービス、その他の各事業にわたり、積極的な営業活動と経営の効率化に努めました。とくに富士本栖湖リゾートの「2013富士芝桜まつり」は、抜本的な土壌改良や地域特性を踏まえた花苗植え替え等万全の体制をとり、開催期間中多くのお客様にご来場いただきました。また、6月の富士山世界文化遺産登録決定以降、富士山及び周辺への注目度の高まりとともに、当社グループの利用者数も運輸部門を中心に増加いたしました。

その結果、上半期の営業収益は255億59百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益は34億2百万円（同13.0%増）、四半期純利益は17億74百万円（同27.1%増）となりました。

各事業の具体的な取り組みは、6ページ以降に記載しておりますので、ご高覧くださいませようお願い申し上げます。

下半期につきましては、「2012—2014年度中期経営計画」の経営戦略であります「ポートフォリオマネジメント戦略」及び「エリア戦略」を引き続き推進し、十二分に安全を心がけ、「いつも『喜び・感動』」の経営理念のもと、「夢・喜び・やすらぎ・快適・感動」を提供するアメニティビジネスのリーディングカンパニーを目指してまいります。さらに当社グループは、創業精神「富士を世界に拓く」のもと、富士山をはじめとする自然環境への配慮、地域社会への貢献など企業の社会的責任を引き続き果たしてまいりたい所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年11月
代表取締役社長 堀内 光一郎

リサとガスパール タウン オープン!



富士急ハイランドに、「リサとガスパール タウン」が7月27日（土）にオープン致しました。

「リサとガスパール」の絵本の舞台となるパリの街並みを再現したこの「リサとガスパール タウン」には、実物を忠実に再現した25分の1サイズのエッフェル塔をはじめ、焼きたてのパンやガレットが楽しめるカフェやクレープ屋さん、リサとガスパールのお気に入りを集めた雑貨やキャラクターグッズを扱うショップが軒を連ねます。さらに絵本の世界をめぐるパリカートや優雅なカルーセルがこの雰囲気ある街並みに活気と華やかさを加えます。

PICK UP

HIGHLAND RESORT
Hotel & Spa

隣接するハイランドリゾート ホテル&スパでも、リサとガスパールの世界を満喫いただけます！



リサルーム



ガスパールルーム



リサとガスパールレストラン

©2013 Anne Gutman & Georg Hallensleben / Hachette Livre

立体カラクリ迷路 「ココドコ」 オープン!!



富士山二合目の遊園地ぐりんぱに、日本最大(自社調べ)の立体迷路「ココドコ」が7月20日(土)にオープン致しました。

立体カラクリ迷路「ココドコ」は、無数の仕掛けを突破してゴールを目指す巨大迷路アトラクションです。その規模は延べ床総面積1,000㎡にも及びます。挑戦者は壁抜けなどの無数のカラクリと上下左右の移動を繰り返す内に自分の位置を見失い、思わず「ここどこ?」という状態に陥ります。



親子で挑戦した際には、小さな体を活かしてカラクリを突破していくお子様の姿を見ることが出来ます。



カラクリを全て突破してたどり着くと手の届くような距離で雄大な富士山を一望できます。

日本最多13種類の迷路 「迷路百貨店」オープン!



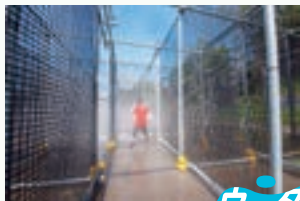
迷路百貨店



ちびっこメイズ



はじめてめいる



※夏限定

ウォーターラップ



立体迷路
タケノコ



ツバチ大作戦

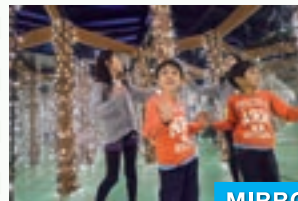


※夏限定

コーンの冒険



ピカピカのマジック



MIRROR MAZE
かがみのメイズ

相模湖の大自然で展開するアミューズメントパーク「さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト」に、日本最多13種類の迷路からなる「迷路百貨店」を7月20日（土）にオープン致しました。

「迷路百貨店」は、8施設13種類のバラエティに富んだ迷路の総称で、単一の施設内に存在する迷路の数としては日本最多となります。（自社調べ）方向感覚を失わせる六角形の空間が延々と続く「ミツバチ大作戦」や、周りを360°鏡に囲まれた「ミラーメイズ」など、子どもから大人まで幅広くお楽しみいただくことができます。

富士山世界遺産登録に関連した 富士急グループの取組み

富士山世界遺産ループバス、富士宮周遊バス 強力（ごうりき）くんの運行



世界遺産富士山の山梨県側の構成資産5カ所を巡る「富士山世界遺産ループバス」、静岡県側の構成資産2カ所や観光名所を巡る「富士宮周遊バス 強力くん」の運行を開始しました。



「富士山・富士五湖」地域への交通アクセスの強化



- ①「新宿～富士山五合目線」の運行本数の増便
- ②「羽田空港～富士山駅線」「横浜～河口湖線」の富士山五合目までの延伸
- ③「松本～河口湖・富士急ハイランド線」の夏季運行の開始
- ④「東京駅～河口湖線、富士宮線」での富士登山バス企画乗車券の販売開始

「世界遺産めぐりルート」統一愛称とロゴを導入



世界遺産関連のスポットを沿線に持つバス路線に「世界遺産めぐりルート」という統一の愛称とロゴを導入

しました。また、上記バスが2日間乗り放題となる「富士山世界遺産めぐりきっぷ」を販売開始しました。

ホテルで伝統的な「御師料理」を再現



「ハイランドリゾート ホテル&スパ」及び「ホテルマウント富士」では、富士講道者が訪れていた御師の家で身を清めるために食べた「御師料理」を再現し、提供しています。

富士山世界遺産記念ツアーの販売開始



富士山五合目までのご来光体験や構成資産を巡る等の富士山信仰・文化を感じることのできるツアーの販売を開始しました。

富士山清掃登山を実施



7月6日にグループ社員総勢約150名で、富士山の麓から五合目まで富士山への謝恩の思いを込めて清掃登山を行いました。

富士山情報サイト「フジヤマNAVI」



「富士山エリアを完全ガイド」をコンセプトに様々な情報を発信しています。4か国語に対応し、旅行商品の販売、富士登山アプリの提供なども行う、質・量ともNo.1の富士山情報サイトです。



運輸事業

31%

本年6月に富士山が世界遺産に正式登録されたことに伴い、鉄道事業、バス事業ともに新規需要開拓と輸送力の強化に努めました。

鉄道事業では、3月のダイヤ改正にあわせて大月～河口湖間の乗入れ本数の増加や、沿線の野外音楽施設におけるコンサート開催時には、タイアップした装飾や記念入場券の発売を行い、利用促進と増収に努めました。また、

JR東日本との連携強化により「富士桜まつり」開催時にはJR中央線からの直通列車の増発、夏季シーズンは「世界遺産・富士山フリー乗車券」、「Mt.Fuji Round Trip Ticket」を発売し、集客に努めました。

乗合バス事業では、7月には富士山を訪れる国内外のお客様のために、路線バス計14路線が2日間乗り降り自由の「富士山世界遺産めぐりきっぷ」を販売開始し、また、富士山登山口のマイカー規制期間の延長に伴い、最寄駅からの増便設定や臨時駐車場からのシャトルバス輸送を行い、富士山への来訪者の輸送力強化に努めました。

高速バス事業では、7月には中央高速バス「新宿～富士五湖線」下り便の深夜便を新設、また、「新宿～富士山五合目線」を増便したほか、「横浜～河口湖線」を富士山五合目まで延伸し、利便性の向上に努めました。

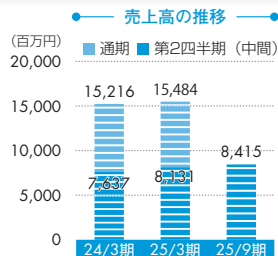
貸切バス事業では、前年より引き続き好評を博している水陸両用バス「YAMANAKAKO NOKABA」の2号車を4月に導入いたしました。9月には公益社団法人日本バス協会による「貸切バス事業者安全性評価認定制度」で、富士急行他6社が2つ星認定を獲得いたしました。

なお、自然環境保全の方針に則り、CNG（圧縮天然ガス）車両やハイブリッド車両の低公害バス車両13両を導入しております。

以上の結果、ハイヤー・タクシーなどの各事業を含めた運輸事業全体では、営業収益は84億15百万円（前年同期比3.5%増）となり、営業利益は9億68百万円（同29.2%増）となりました。



水陸両用バス
「YAMANAKAKO NO KABA」2号車



不動産事業

5%

不動産販売事業では、山中湖畔別荘地において「祝！富士山世界遺産登録記念キャンペーン～富士山が見える別荘特集～」と題した販売促進キャンペーンを展開、引き続き大人の趣味・嗜好を追求できる「ガレージハウス山中湖」などの「コンセプト・ヴィラ」シリーズの他、好評の「山中湖の森シリーズ」に「陽だまりの森」・「もえぎの森」の各新商品を加え、お客様に訴求効果の高いWebサイトを核にした積極的な販売活動を展開し、大型注文販売別荘の受注および商品土地の販売に努めました。

また、別荘オーナーを対象に、サロンコンサート・自然観察会などのイベントに加え、「富士山世界遺産を巡る富士山講座」を開催した他、地域および出版社と一体となり、屋外バーベキューイベントとして「Garden Style Party」を開催しました。

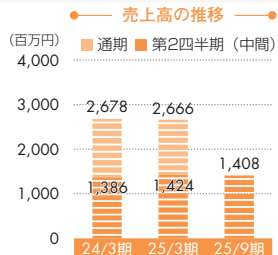
別荘オーナーに定着した「夏季オーナーズバス」についても、乗客のニーズにあわせ停留所新設・増便を行い、CSの向上と別荘地からの情報発信に努めました。

不動産賃貸事業では、御殿場市において、8月から家電量販店に新築建物の賃貸を開始するなど、土地の有効活用を図るとともに、賃貸施設の改修などを行い収入の確保に努めました。

以上の結果、不動産事業全体の営業収益は14億8百万円（前年同期比1.1%減）、営業利益は3億98百万円（同6.2%増）となりました。



ガレージハウス山中湖（※イメージ）



レジャー・サービス事業

50%

遊園地事業では、7月富士急ハイランドにフランス生まれの人気キャラクター「リサとガスパール」の入場無料のテーマパーク「リサとガスパールタウン」を新設し、新たな需要の創出と魅力向上に努めました。

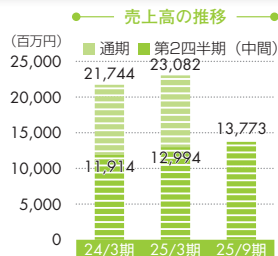
富士南麓の遊園地「Grinpa」では、7月に立体カラクリ迷路「ココドコ」をオープンし好評を博しました。

「さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト」においては、3月の「さがみ湖温泉 うるり」の開業により更にエリアの魅力が増し、7月には8つの仕様・難易度の異なるバラエティに富んだ迷路群「迷路百貨店」などをオープンし集客に努めました。

ホテル事業では、ハイランドリゾート ホテル&スパにおいては、7月には「リサとガスパール タウン」の開業にあわせて、リサとガスパールをテーマにしたキャラクタールームやレストランの営業を開始し集客に努めました。熱海シーサイド スパ&リゾートは、露天風呂付き客室や洋室へのリニューアルとリーズナブルな価格が奏功し、多数のお客様にご利用いただきました。

富士本栖湖リゾートにおいては、「2013富士芝桜まつり」について、抜本的な土壌改良や地域特性を踏まえた花苗植え替え等万全の体制をとり、4月13日から6月2日まで開催し、この間多くの話題を集めることができ、過去最高の約43万人のお客様にご来場いただきました。

以上の結果、ゴルフ場事業等を含めたレジャー・サービス事業全体の営業収益は137億73百万円（前年同期比6.0%増）となり、営業利益は19億88百万円（同9.9%増）となりました。



リサとガスパール タウン

©2013 Anne Gutman & Georg Hallensleben / Hachette Livre

14%

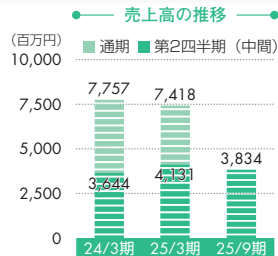
その他事業

製造販売業においては、株式会社レゾナント・システムズで国土交通省認定ドライブレコーダーなどの交通機器の販売が順調に推移したものの、富士ミネラルウォーター株式会社では、非常用保存

水において防災業者の大口受注が減少したこと等により、その他の事業全体の営業収益は、38億34百万円（前年同期比7.2%減）、営業利益は79百万円（同34.9%減）となりました。



国土交通省認定ドライブレコーダー



連結財務諸表



連結貸借対照表 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	当第2四半期 連結会計期間 (平成25年9月30日現在)	前連結会計年度 (平成25年3月31日現在)
(資産の部)			
流動資産		25,042	24,623
固定資産		66,436	65,257
有形固定資産		56,198	55,297
無形固定資産		3,214	3,085
投資その他の資産		7,023	6,875
資産合計		91,479	89,881
(負債の部)			
流動負債		24,677	31,523
固定負債		47,662	40,573
負債合計		72,339	72,097
(純資産の部)			
株主資本		17,970	16,729
その他の包括利益累計額		484	410
少数株主持分		685	644
純資産合計		19,140	17,784
負債・純資産合計		91,479	89,881

連結損益計算書 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	当第2四半期 連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)	前第2四半期 連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)
営業収益		25,559	24,065
営業費		22,157	21,054
営業利益		3,402	3,010
営業外収益		129	161
営業外費用		535	591
経常利益		2,996	2,581
特別利益		20	131
特別損失		150	394
税金等調整前四半期(中間)純利益		2,865	2,319
法人税、住民税及び事業税		1,066	927
法人税等調整額		△22	△46
少数株主利益		46	41
四半期(中間)純利益		1,774	1,396

単独財務諸表

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

単位：百万円

科 目	期 別	当第2四半期	前第2四半期
		連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)	連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		5,733	5,437
税金等調整前四半期（中間）純利益		2,865	2,319
減価償却費		2,540	2,481
その他損益等調整額		439	672
資産・負債の増減額		1,071	564
小計		6,918	6,037
利息の支払額等		△1,184	△599
投資活動によるキャッシュ・フロー		△3,046	△2,460
有形固定資産の取得による支出		△3,581	△2,914
その他		534	454
財務活動によるキャッシュ・フロー		△1,643	△606
借入金の増減額		△663	316
その他		△980	△923
現金及び現金同等物の増減額		1,042	2,370
現金及び現金同等物の期首残高		10,988	10,225
現金及び現金同等物の四半期（中間期）末残高		12,031	12,596

単独貸借対照表（要旨）

単位：百万円

科 目	期 別	第113期第2四半期	第112期前事業年度
		(平成25年9月30日現在)	(平成25年3月31日現在)
（資産の部）			
流動資産		22,666	22,003
固定資産		58,831	57,802
資産合計		81,497	79,805
（負債の部）			
流動負債		21,611	27,853
固定負債		43,651	36,463
負債合計		65,262	64,316
（純資産の部）			
株主資本		15,805	15,125
資本金		9,126	9,126
資本剰余金		3,400	3,400
利益剰余金		4,488	3,804
自己株式		△1,210	△1,205
評価・換算差額等		429	363
その他有価証券評価差額金		429	363
純資産合計		16,234	15,488
負債・純資産合計		81,497	79,805

単独損益計算書（要旨）

単位：百万円

科 目	期 別	第113期	第112期
		第2四半期（累計） (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)	第2四半期（累計） (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)
営業収益		14,041	13,254
営業費		11,639	11,118
営業利益		2,401	2,135
営業外収益		146	153
営業外費用		523	564
経常利益		2,025	1,724
特別利益		18	107
特別損失		129	369
税引前四半期（中間）純利益		1,914	1,462
法人税、住民税及び事業税		686	582
法人税等調整額		8	△41
四半期（中間）純利益		1,218	921

会社概況／株式情報



▶ 会社概要 (平成25年9月30日現在)

- 商号 富士急行株式会社
FUJI KYUKO CO.,LTD.
- 所在地 本社：山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号
東京本社：東京都渋谷区初台一丁目55番7号
- 設立 大正15（1926）年9月18日
- 資本金 91億2,634万円
- 代表者 代表取締役社長 堀内 光一郎
- 主要事業 鉄道事業、自動車運送事業、土地建物の売買・貸借・媒介その他各種不動産事業、旅館業・遊園地その他各種観光事業等

▶ 役員 (平成25年9月30日現在)

代表取締役社長	堀内 光 雄	取締役	堀内 光 一郎	取締役	小林 正 幸
代表取締役社長	堀内 光 一郎	取締役	堀内 哲 夫	取締役	和田 一 成
専務取締役	堀内 哲 夫	取締役	福重 隆 一	取締役	勝 俣 久 夫
専務取締役	福重 隆 一	取締役	小泉 孝 範	取締役	高 部 久 夫
専務取締役	小泉 孝 範	取締役	宇野 郁 智	取締役	清水 田 力
常務取締役	宇野 郁 智	取締役	山田 信 次	取締役	堀 岡 和 敏
取締役	山田 信 次	取締役	尾崎 信 次	取締役	芦 井 久 治
取締役	尾崎 信 次	取締役	代 信 次	取締役	小 鈴 教 男
取締役	代 信 次	取締役		取締役	土 屋 哲 忠

▶ 株式の状況 (平成25年9月30日現在)

■ 発行可能株式総数	331,695,000 株
■ 発行済株式の総数	109,769,477 株
■ 株 主 数	5,806 名

▶ 大株主 (平成25年9月30日現在)

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
公益財団法人堀内浩庵会	12,912	12.09
株式会社エフ・ジェイ	12,708	11.90
日本生命保険相互会社	10,633	9.96
富国生命保険相互会社	10,624	9.95
朝日生命保険相互会社	7,591	7.11
株式会社東京ドーム	3,052	2.86
富士急行株式会社	3,003	2.81
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,805	2.63
みずほ信託銀行株式会社 退職給付 信託 スルガ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス 信託銀行株式会社	2,555	2.39
日野自動車株式会社	2,506	2.35

(注) 持株比率は自己株式を控除して算出しております。

▶ 連結子会社の状況 (平成25年9月30日現在)

【運輸部門】

- 岳南電車(株)
- 富士急行観光(株)
- 富士急平和観光(株)
- 富士急山梨バス(株)
- 富士急シティバス(株)
- 富士急静岡バス(株)
- (株)フジエクスプレス
- 富士急湘南バス(株)

- 富士急オートサービス(株)
- (株)静岡ホールディング
- 富士急伊豆タクシー(株)
- 富士急山梨ハイヤー(株)
- (株)富士急マリンリゾート

【レジャー・サービス部門】

- (株)富士急ハイランド
- (株)フジヤマリゾート

- 相模湖リゾート(株)
- (株)富士宮富士急ホテル
- ハイランドリゾート(株)
- 表富士観光(株)
- 富士急安達太良観光(株)
- 富士観光興業(株)
- 富士急トラベル(株)
- (株)フジヤマ・クオリティ

【不動産部門】

- (株)富士急リゾートアメニティ

【その他部門】

- (株)富士急百貨店
- 富士急建設(株)
- (株)レゾナント・システムズ
- 富士ミネラルウォーター(株)
- (株)富士急ビジネスサポート

その他8社

単元未満株式の買取・買増制度のご案内

単元未満株式の買取請求・買増請求について

【単元未満株式の買取請求・買増請求について】

当社の単元株式数は1,000株ですので、1,000株未満の単元未満株式は市場で売ることができません。お持ちの単元未満株式を当社が買い取るか（買取請求）、もしくは1単元である1,000株とするために、当社から単元未満株式を買い増す（買増請求）ことができます。

【単元未満株式の買取・買増制度の概要】

買取制度

ご所有の単元未満株式を当社に買取するよう請求できる制度です。

買増制度

ご所有の単元未満株式を1単元（1,000株）の株式にするために必要な数の株式を買増すことを当社に請求できる制度です。

【お手続きについて】

■ 証券会社に口座を開設されている株主様

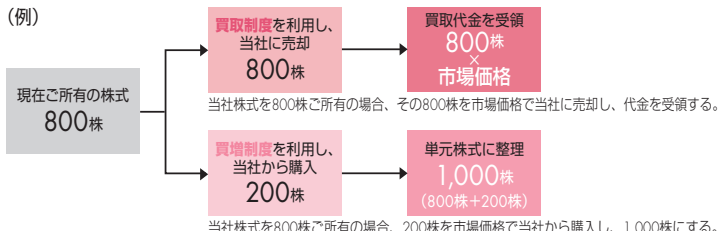
口座のある証券会社にお問い合わせください。

ただし、株券電子化以前に株券が発行されていない単元未満株式（証券会社の口座に記録されているものを除きます）をお持ちであった場合には、株券電子化実施日時時点で、単元未満株式は「特別口座」に記録されておりますので、下記の株主メモ記載の三菱UFJ信託銀行電話照会先にお問い合わせください。

■ 証券会社に口座を開設されていない株主様

単元未満株式は「特別口座」に記録されておりますので、下記の株主メモ記載の三菱UFJ信託銀行電話照会先にお問い合わせください。

(例)



当社は1,000株以上ご所有の株主様に株主優待券を発行しております。株主優待については、次ページをご覧ください。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel.0120-232-711（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	東京都において発行する日本経済新聞に掲載

ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取り扱いさせていただきます。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待のご案内



電車・バス・観光施設 共通優待券



- 電車全線乗車 (1枚につき片道1名乗車)
- バス全線乗車 (1枚につき片道1名乗車)
- 富士急ハイランド (1枚につき1名入園、5枚につきフリーパス1枚と引換)
- ぐりんぱ (1枚につき1名入園、5枚につきワンデークーポン1枚と引換)
- さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト (1枚につき1名入園、5枚につきフリーパス1枚と引換)
- スノータウンYeti (5枚につき1日入場滑走券1枚と引換)
- あだたら高原スキー場 (5枚につきリフト1日券またはゴンドラ往復券1枚と引換)
- 初島アイランドリゾート (1枚につき1名入園)
- 天上山公園カチカチ山ロープウェイ (1枚につき1名乗車(往復))
- 河口湖遊覧船・山中湖遊覧船・本栖湖遊覧船 (1枚につき1名乗船)
- 初島航路 (2枚につき1名乗船(往復))
- フジヤマミュージアム (1枚につき1名入館)
- ふじやま温泉 (2枚につき大人1名入館、1枚につき小人1名入館)
- さがみ湖温泉 うるり (2枚につき大人1名入館、1枚につき小人1名入館)

フリーパス引換券



- 遊園地フリーパス (富士急ハイランド・ぐりんぱ・さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト)
- スキー場一日券 (スノータウンYeti・あだたら高原スキー場)

高速バス乗車券



高速バス乗車券*1

電車・バス全線 優待バス



電車・バス全線優待バス
(表示された持参人1名)

ご優待の内容

枚数

35,000

株以上

40 枚

6 枚

4 枚

1 枚

20,000

株以上

40 枚

5 枚

4 枚

10,000

株以上

25 枚

4 枚

2 枚

5,000

株以上

15 枚

3 枚

1 枚

3,000

株以上

10 枚

2 枚

1,000

株以上

7 枚

1 枚

- 高速バスご利用について*1

高速バス乗車券は、中央高速バス「富士五湖～新宿線」「富士山五合目～新宿線」「甲府～新宿線」、東名高速バス「河口湖～東京・市が尾線」「富士宮～東京線」「富士～東京線」「沼津～東京線」「沼津～新宿・渋谷線」「三島～新宿・渋谷線」の富士急便に限りご利用いただけます。

長期保有特別優待券*2



「ハイランドリゾートホテル&スパ」「ホテルマウント富士」の指定するツインルーム室料100%またはホテル内レストラン利用料30%割引券
(3年に1度の発行となります。)

3枚

2枚

2枚

施設割引券

ご優待の内容	枚数
ハイランドリゾートホテル&スパ 1枚につき1室室料20%または自社企画宿泊商品10%割引	
ホテルマウント富士 20%割引(1枚につき4名まで)	2枚
ホテルマウント富士プール割引券 2ホテル共通1枚につき1室室料20%または自社企画宿泊商品10%割引	
富士宮富士急ホテル レストラン・バー10%割引(1枚につき4名まで)、「ホテルマウント富士」では、食事付入浴10%割引(1枚につき4名まで)として利用可。	5枚
富士急グループホテル飲食割引券 所定 プレー料金から2,000円割引(1枚につき4名まで)	
富士ゴルフコース バック料金から1,000円割引、土日祝日2,000円割引(1枚につき4名まで)	1枚
ゴルフパーク Bandi 所定 プレー料金から2,000円割引(1枚につき4名まで)	
大富士ゴルフ場 入館料 平日大人750円 小人400円 土日祝日 大人1,000円 小人500円(1枚につき4名まで)	
ふじやま温泉 入館料 平日大人700円 小人350円 土日祝日 大人800円 小人400円	2枚
さがみ湖温泉 うるり コテージ1棟(素泊り)10%割引、レストラン「FUJIYAMA KITCHEN」5%割引	
PICAM山中湖ヴィレッジ 1枚につき1泊1室10%割引	
PICA富士吉田・PICA富士西湖・キャンピカ富士ぐりんぱ・パティントンヘアキャンパグラウンド 1枚につき20%割引(1ケース以上)	1枚
富士ミネラルウォーター パッケージ旅行代金の5%割引(1枚につき4名まで)	
富士急トラベル 平日100円引き 土日祝日200円引き(1枚につき4名まで)	2枚
富士急ハイランドQ-BOWL(ボウリング場) 車検・点検・整備 工賃10%割引	1枚

● 株主優待券の発行時期及び有効期間

当社の株主優待は毎年3月31日及び9月30日現在で1,000株以上ご所有の、株主様のご所有株式数に応じてそれぞれ5月下旬、11月下旬に発行いたします。

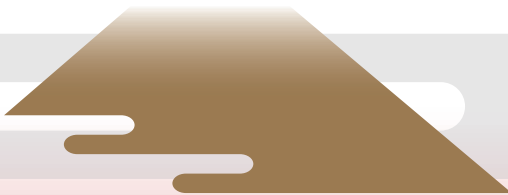
	発行時期	有効期間
3月31日現在の株主様	5月末	11月30日まで
9月30日現在の株主様	11月末	翌年5月31日まで

注) 長期保有特別優待券の有効期間に限り、「1年間」といたします。

● 長期保有特別優待券について*2

■ 長期保有特別優待券は過去3年間すべての基準日(3月31日、9月30日)の株主名簿において、対象となる株式数以上を継続して保有し、かつ株主番号または氏名・住所が継続して同一である株主様へ**3年経過ごと**に発行しております。**(3年に1度の発行となります。)** 相続による名義人の変更があった場合、また、継続保有されている株主様であっても基準日現在において、何らかの理由で同一の株主名簿上に対象株式数を保有していない場合は対象となりませんのでご注意ください。

■ 長期保有特別優待券は年末年始、ゴールデンウィーク、夏期ハイシーズン等ホテルが定めた日のご宿泊にはご利用いただけません。またレストラン利用料の割引額の上限は3万円といたします。その他、ご利用方法については優待券の裏面をご覧ください。



世界遺産

THE WORLD HERITAGE

こ れ か ら も 、 富 士 山 と 共 に 。



富士急行株式会社

本 社：山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号

東京本社：東京都渋谷区初台一丁目55番7号

<http://www.fujikyu.co.jp/>



本誌は再生紙を使用しています。